

元気いっぱい朝ごはん

平成28年度米の消費拡大

推進ポスターコンクール

町では米の消費拡大運動を推進しており、その一環として町内の小学校の児童を対象に、「ごはん食に対する理解と関心を高めていただくために」米の消費拡大推進ポスターコンクールを実施しました。

審査の結果、8人の児童が入賞され、10月30日に小町ふれあいフェスタ会場で表彰式が行われました。

どの作品も力作揃いで、お米や朝ごはんの大切さなどを再確認した成果が作品に表れていました。

受賞した方は次のとおりです。

(敬称略)

■平成28年度小野町「米の消費拡大ポスターコンクール」入賞者

【小学校低学年の部】

▽最優秀賞

遠藤 祥(浮金小3年)

▽優秀賞

吉田 翔(小野新町小1年)

石井 颯(夏井一小2年)

村上麻莉菜(小野新町小3年)
【小学校高学年の部】

▽最優秀賞

長久保梨桜(小野新町小6年)

▽優秀賞

村上茉奈美(小野新町小4年)

中野 葵(小野新町小5年)

長谷川海斗(浮金小5年)



1_低学年の部で最優秀賞を受賞した遠藤祥さん(浮金小) / 2_高学年の部で最優秀賞を受賞した長久保梨桜さん(小野新町小)

高品質な農作物が

勢ぞろい

平成28年度農作物物品評会

農家の皆さんの生産意欲の向上と、地元産の農作物をより多くの人に知っていただくことを目的として平成28年度農作物物品評会が、10月29日と30日に小町ふれあいフェスタ会場で開かれました。

今年は、長雨や日照不足の影響で例年よりも育成状況が遅れていましたが、97点のさまざまな作物の出品があり、前日に行われた審査会では県、農協関係者の厳正な審査のもと、福島県知事賞ほか各賞が決定しました。

出品された作物は、いずれも農家の皆さんの技術の高さがかがえ、高品質なものばかりで、来場された皆さんからは、称賛の声が聴こえていました。

地産地消が叫ばれて30年以上が経ちますが、食生活の変化による栄養素・ミネラルバランスのかたよりを解消する

ため、地元産の作物を摂取し、健康的な生活を送るため、もう一度「おのまちの農作物」を見直し、食生活に取り入れてはいかげでしょうか。
受賞者は下記のとおりです。(敬称略)



1・2_福島県知事賞を受賞した二瓶清光さんと「白菜」

▽福島県知事賞

二瓶 清光(仲町)

【白菜】

▽町長賞

榊原 貞治(谷津作)

【ネギ】

佐藤 一子(飯豊下)

【里イモ】

長久保令子(浮金)

【長イモ】

佐藤 光重(小野山神)

【ニンニク】

▽町議会議長賞

草野 優子(谷津作)

【ジャガイモ】

先崎 薫(飯豊下)

【大根】

根本 井吉(吉野辺)

【ネギ】

藤井 崇(浮金)

【ニンジン】

▽福島さくら農業協同組合長賞

吉田 義貞(飯豊下)

【白菜】

二瓶 三郎(飯豊中)

【ニンニク】

郡司 富子(小戸神)

【サツマイモ】

吉田 政美(上羽出庭)

【タマネギ】